



# 夢をかたちに

週報

2008～2009年度 RI 会長

RI2730 地区ガバナー

安満 良明

李 東 建

鹿児島市内分区ガバナー補佐 上原 一八

## 鹿児島東南ロータリークラブ

会長 野井倉 洋豪 副会長 山田忠茂 幹事 須部 純範

(例会日、場所) 毎週火曜日、鹿児島市与次郎一丁目8-10

サンロイヤルホテル Tel 099-253-2020

(事務局) 〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目8-10

サンロイヤルホテル4F Tel 259-6855 Fax 259-1622

E-Mail [tounanrc@alto.ocn.ne.jp](mailto:tounanrc@alto.ocn.ne.jp) ホームページ <http://www.tounanrc.jp/>

第1937回 No.24

平成21年1月13日(火)

本日のプログラム

会長・幹事新年の挨拶

\*1月誕生日おめでとうございます

塩津洋一君(12日) 松元賢一郎君(12日)

若松利秋君(26日)



1月結婚記念日おめでとうございます

山田忠茂君 (25日)

### 第1936回鹿児島市内RC新春合同例会

#### 開会の辞



鹿児島市内10クラブの新春合同例会の開会のご挨拶を申し上げます。

まず、ご来賓の岡積常二鹿児島県副知事様には、ご公務ご多忙の中ご来席を賜り誠にありがとうございます。市内ロータリークラブ会員を代表いたしまして、厚くお礼申し上げます。そして市内10クラブの会員の方々にも多数ご出席を頂き、新年をお迎えして合同例会を盛大に開催できますことを心からお礼申し上げます。

さて、昨年のご存知のように鹿児島は「篤姫ブーム」により、全国でも注目された年でありました。この篤姫効果が一過性のものではなく、鹿児島にとって継続的なものとなりますようお願いいたします。また、良いことばかりでなく昨年の金融危機が及ぼす影響は世界中を巻き込み、地方都市のわが鹿児島にも多大なる影響を与えていると言えます。経済が失速する中でも、ただ悲

中川大作鹿児島東RC会長

皆様、あけましておめでとうございます。

2009年の年頭にあたりまして、

嘆するだけでは新しい希望の光は見えてきません。中国の清の時代に「太平天国の乱」を鎮圧した曾國藩という政治家が「人生、冷に耐え、苦に耐え、煩に耐え、閑に耐え、もって大事易すべし」ということを言っています。今まさに、ロータリアンの私たちは「四つのテスト」にも象徴されますように、人生の生き方、経営のあり方、奉仕のあり方について、もう一度基本に立ち返って、元氣と明るさを取り戻さなければなりません。ここに来席のロータリアンの皆様一人一人が輝けば、大きな輝きとなります。皆様、是非明るい希望の灯火を輝かせていただきたいと思います。

昨年12月に鹿児島南RCの50周年式典がございました。今年には、4月に鹿児島北RCの20周年記念式典、5月には鹿児島東南RCの40周年記念式典がございました。各クラブが肅々と歴史を刻み、更なるご発展を遂げられることをご祈念申し上げます。

最後に、新しい年が皆様にとりまして、素晴らしい1年となりますよう、また、充実した1年となりますようご祈念いたしまして、市内10クラブ合同例会開会の挨拶といたします。

ありがとうございました。



## ガバナー挨拶

### 上原ガバナー補佐代読

鹿児島市内分区分合同例会開催にあたり新春の挨拶を申し上げます。まずは、あけましておめでとうございます。私が言うまでもなく、アメリカに始まった金融破綻の波は、あっという間に世界を飲み込み、私たちの足元にもひたひたと押し寄せています。時代のグローバル化の波は良きにしろ悪きにしろ自分だけ避けたくても避けられない世の中になりました。まるでロータリー発祥の時代に帰ったような世相です。振り込め詐欺が横行し、食品の産地は偽装され、たくさんの人々が職を失い、不安だけが走り回り人々を混乱させています。だからこそロータリーの原点に戻ろうと言ったら、きれいごとでしょうか。親睦と相互扶助に始まったロータリークラブ、職業奉仕の理念と実践で大きく広がったロータリー。今でもここにロータリーの由縁と魅力があるように思えてなりません。

会員増強も大切です。しかしそれ以上に会員維持(退会防止)が重要です。せっかく同じロータリークラブの会員になられた皆さんです。ベテラン会員も、新会員も互いに大切にしましょう。次々年度は鹿児島ロータリークラブをホストに伊藤ガバナーが誕生いたします。鹿児島市内分区分の皆様には、たくさんのご協力をお願いし、皆様のご活躍を期待して新春の挨拶といたします。

<出席報告> 1月8日

会員数	36名	前々回出席者	20名
出席会員	25名	メイクアップ	6名
出席率	69.445%	出席訂正率	70.27%



## RI 会長メッセージ

### 超我的奉仕にかかわる

親愛なる同僚ロータリアンの皆さん、1月はロータリー年度後半の始まりです。私たちがこれまでの半年間にどこまで達成したかを振り返り、その進捗状況を確認するとともに、残る半年間に私たちの目標を達成するよう決意を新たにするときです。私たちがロータリアンとして自分自身のために課した目標と同じように、

自分たちのクラブの目標を論じ、評価するときなのです。

### ロータリーの中核となる価値観

1月は「ロータリー理解推進月間」でもあります。ロータリーの価値観が - 私たち自身の活動が - ロータリーに対する世間の認識にどのような影響を与えているかを、あらためて考え直してみるときでもあります。長期計画は、私たちが奉仕の第二世紀に入るに当たって、私たちが描く方向性としての指針と指導原理を表す5つの中核となる価値観を定めています。

「奉仕 (Service)」は、私たちにあってこそあるべき第一の価値観です。私たちの奉仕の焦点は私たちの第一標語「超我的奉仕」を反映したものです。クラブや地区で行う奉仕を通して、私たちはより良く、より安全で、より健康的な地域社会を、一つのプロジェクトごとに創り上げていく可能性をもっています。

「親睦 (Fellowship)」は、100年以上前にロータリーが創立された理由です。友情、仲間意識、それに、何かいいことを一緒にするというすばらしい考え方があるからこそ、私たちはみな、毎週開かれる例会を楽しみにしているのです。

「多様性 (Diversity)」は、年を重ねるごとに、より重要になるロータリーのあり方の一つです。すでに200以上の国々と地域に広がっているロータリーの地図に、私たちはちょうどキリバス共和国を迎え入れたところです。私はすべてのロータリアンとともに、世界中のあらゆる地域社会にロータリークラブがあるという日が来ることを楽しみにしています。

「高潔性 (Integrity)」は、私たちの組織のアイデンティティーにとっての基本です。ロータリアン一人ひとりは、代々のロータリアンたちが築き上げてきた信望を継承する役割を担っています。あらゆるかわり合いで私たちが高い倫理基準を維持し続ければ、私たちはもっと効果的に奉仕活動を行うことを可能にするための信頼を高めることとなります。

しかしながら、5番目で、そして最後の中核となる価値観は、私たちが発揮する「指導性 (Leadership)」です。私たちの行動の一つひとつが、ロータリアンとしての行動だということを実感しなければなりません。私たちがロータリアンとなるべく選ばれた、そして、その榮譽を受け入れる道を歩むということは、自分が組織全体の代表者になるということなのです。

1/20(火)	1/27(火)	2/3(火)
会員卓話(市来・渡海谷会員)	鹿児島南 RC と合同例会 18:30～サンロイヤルホテル	
日/日	クラブ	例会場
1 / 14	鹿児島南	サンロイヤル
(水)	鹿児島西	山形屋
	鹿児島南	ゆうづき
1/15(木)	鹿児島東	山形屋
	鹿児島北	鹿児島東急ホテル
	鹿児島西	鹿児島東急イン
1/16(金)	鹿児島	山形屋
1/19(月)	鹿児島中央	山形屋
1/20(火)	鹿児島城西	鹿児島東急イン
		クラブフォーラム
		プログラム(変更)
		クラブ協議会
		クラブ協議会
		クラブ協議会
		外部卓話 リンナイ鹿児島営業所長
		20周年事業全体会議
		外部卓話 弓場秋信様
		外部卓話 水野雄司様
		会員卓話
		クラブフォーラム